

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： バレイショ F1 育種に向けた近交系の作出とヘテロシスの解明
2. 研究代表者： 實友 玲奈（帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、実用的なバレイショ F1 雑種の作出と、雑種が両親よりも生育旺盛になる雑種強勢（ヘテロシス）の解明に取り組むという挑戦的な課題である。

フェーズ1では、着実な交配実験、形質の評価及び遺伝子解析などにより、目的達成に向かって順調に計画を進めていることが評価できる。フェーズ2は、フェーズ1での成果を基に、F1の作出、評価、ヘテロシス予測モデルの構築を目指した挑戦的な計画となっており、着実に研究を進め、ナス科植物では前例が少ない革新的な手法で将来的に産業応用までつなげることに期待する。

以上